

り・ぼん通信

令和8年(2026年)1月発行 第8号

■発行■一般社団法人 り・ぼん

〒940-1151 新潟県長岡市三和1丁目5番19号

TEL: 0258-86-8588 FAX: 0258-86-8932



「代表理事よりごあいさつ」

明けましておめでとうございます。

一般社団法人 り・ぼん 代表理事 高橋 朝見です。

世の中の出来事としては、地震や熊の被害などの自然災害や大規模な交通事故など、不安になることが多いと感じる日々が続いているように思います。

私たちができることは、日々の暮らしの中で、安全、安心な暮らしを目指して、ほんの少しだけでも地域や社会とのつながりの中で、周囲と協働しながら自分自身の「できること」をコツコツと続けることだと思う今日この頃です。

「り・ぼん」の活動も利用者、ご家族、様々な形で支援をしていただいている関係者機関の皆様方のお力をいただき、「回復(成長)のプログラム」を継続することができております。多くの皆様のご支援に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

皆様とのつながりを大切にしながら、地道に「中間支援機関」としての活動を続けていきたいと思っております。引き続き、ご支援・ご協力をお願いいたします。

皆様方にとって、今年も幸多き年でありますようお願い申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

一般社団法人 り・ぼん 代表理事 高橋 朝見

「新理事よりごあいさつ」

謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

2025年5月より、運営のお手伝いをさせていただく事になりました白倉真由美と申します。微力ではありますが皆様と一緒に歩いていければと思っています。よろしくお願いいたします。

以前は病院で依存性の方に関わるお仕事をさせていただいていました。何人もの方の退院を見てきて、入院中より退院後が大切だと感じ、り・ぼんさんに遊びに行くようになりました。私自身何が出来る訳でもなく、癒されて元氣をもらって帰って来ているだけなのですが。

病院からは離れましたが、今まで出会ってきた方、これから出会う方、全ての出会いを大切にしていきたいと思っています。

不慣れな事もあり、教えていただく事も多いと思いますが、ゆっくりと一歩ずつをモットーに頑張ります。よろしくお願いいたします。

一般社団法人 り・ぼん 理事 白倉 真由美

利用者状況

令和7年 (2025年)	地域活動支援センターり・ぼん 通所利用者数			自立の家り・ぼん 入所者数
	開所 日数	一日 平均人数	利用 実員	利用 実員
7月	31日	8.2人	12人	6人
8月	24日	8人	12人	6人
9月	30日	8.5人	14人	6人
10月	31日	8.7人	13人	7人
11月	30日	7.5人	14人	6人
12月	31日	8.5人	17人	6人



今日も明日もこれからは
飲みません。
飲たつた。
飲たないだう。
gekoro

2026年の日本
は被害者雇用で
京大 耳談 する
けう

和歌山県へお越し
健康が12月
体が1月1日にアゲアゲ
TK

健康に
復した
H.O

自分の考えで道を歩む
に、いろいろやってみよう
うまいうまいうまいうまいうま
肥後や、お助けグループ
いっしょにやろう、道
+とまった。自分に奇跡
かきました。 Y.T

専門学校(通信)
無事卒業するゾ!
K.S

り・ぼんのみんなからの一言
テーマ「新年の抱負」

高橋
体に長を
つける

新しい仕事を
何とかします
K

「おひさま」を弾けるように
が弾けるようにする
レイワ

新年のほうふ
現犯に気を付ける!
務所にいらない!
F.I

退所できるように
がんばる。
M.A

今年は何も
はじめて自立して
たいと思います
関

おしづつ早く起きる
J.S

初詣でおみくじが
当たったのでお慶びの生活
していきます!
でが仕事も盛ん
かッパリま
H.S



活動報告 令和7年7月～

- 7/1 関係者打合せ来所
- 7/3 関係者・家族打合せ来所
- 7/8 消防設備点検
- 7/9 県立精神医療センターメッセージ
- 7/16 更生保護女性会6名見学
- 7/17 り・ぼん会議
- 7/20 り・ぼん会議振り返り
- 7/23 県立精神医療センターへ打合せ訪問
- 7/25 り・ぼん通信発送
- 7/26 AA さざなみグループオンラインミーティング参加
- 7/28 枝豆収穫
- 7/30 代表理事・理事来所
- 7/31 関係者来所



今年は
キュウリが豊作でした
漬物沢山食べたね



献品のとうもろこし
皆で食べると美味しいね

8月

- 8/3 花火見物 防災公園にて
- 8/8 関係者来所
- 8/8 相談支援事業所等の支援者見学来所
- 8/13 県立精神医療センターメッセージ
- 8/17 り・ぼん会議
- 8/19 枝豆植える
- 8/23 AA さざなみグループオンラインミーティング参加
- 8/24 り・ぼん会議振り返り
- 8/26 代表理事・理事来所
- 8/31 防災訓練 避難勧告の電話・ラジオあり



ツバメは8月に巣立っていきました



皆に協力してもらい、
場所を確保
長岡花火を初めて見る
人もいました



- 9/1 相談支援事業所来所
- 9/5 さいがた医療センター 家族会参加
- 9/9 南魚沼市ふらっと参加
- 9/10 県立精神医療センターメッセージ
- 9/10 野菜苗片付け作業
- 9/17 り・ぼん会議
- 9/18 新潟県薬物事犯者等地域連絡協議会
新潟県新潟市依存症対策連携会議出席
- 9/19 帝国データバンク来所
- 9/19 AA メンバーメッセージ来所
- 9/21 り・ぼん会議振り返り
- 9/25 理事来所
- 9/27 AA さざなみグループオンラインミーティング参加

9月

甘い柿
いっぱい採れたよー



- 10/1 新潟県地域生活定着支援センター見学来所
- 10/8 県立精神医療センターメッセージ
- 10/15 枝豆収穫
- 10/20 更生保護女性会4名来所
- 10/20 り・ぼん会議
- 10/25 AA さざなみグループオンラインミーティング参加
- 10/26 り・ぼん会議振り返り
- 10/27 柏崎市役所福祉課、社協見学来所
- 10/28 代表理事来所
- 10/29 理事来所



今年は7月と10月
2回枝豆を収穫しました



- 11/1 公的扶助研究会全国大会報告者として参加
- 11/5 長岡市生活支援課と同行
- 11/5 県立精神医療センターこころの健康講座受講
- 11/7 居住支援法人ライフアカウント・田中様来所
- 11/12 県立精神医療センターメッセージ
- 11/13 利用者同行支援
- 11/14 相談支援事業所来所
- 11/17 り・ぼん会議
- 11/18 南魚沼市ふらっと参加
- 11/19 更生保護女性会来所
- 11/19 秋の食事会（メニュー・スパゲティミートソース、野菜スープ、お菓子等）
- 11/20 ギャンブル依存症回復施設職員研修 ～11/21
- 11/20 山口達也講演会参加
- 11/22 AA さざなみグループオンラインミーティング参加
- 11/23 り・ぼん会議 振り返り
- 11/26 代表理事来所
- 11/27 利用者同行支援
- 11/28 長岡市パーソナルサポートセンター主催
「包括的な支援体制実現に向けた情報交換会」参加



秋の食事会
パスタや秋の味覚を楽しみました ^^



- 12/2 新潟県地域生活定着支援センター来所
- 12/4 新潟県地域生活定着支援センター来所
- 12/11 サービス担当者会議出席
- 12/10 県立精神医療センターメッセージ
- 12/12 新潟県地域生活定着支援センター来所
- 12/15 利用者同行支援
- 12/15 り・ぼん会議
- 12/18 冬の食事会 長岡地区更生保護女性会の皆様来所
（メニュー・豚汁、海鮮丼、煮物、漬物、ケーキ、果物、お菓子等）
- 12/19 代表理事・理事来所
- 12/21 り・ぼん会議振り返り
- 12/22 利用者同行支援
- 12/22 新潟県地域生活定着支援センター来所
- 12/23 利用者同行支援
- 12/24 クリスマス
- 12/27 AA さざなみグループオンラインミーティング参加



冬の食事会
次ページに詳しく載せてあり
ます！見てください！



長岡地区更生保護女性会の皆様
大変ありがとうございました。

NEWS 冬の食事会の報告

今回の冬の食事会は、今年度からり・ぼんに関わっていただいている長岡地区更生保護女性会の皆様にお越しいただき、美味しい豚汁や煮物、漬物からケーキ、りんごなどを準備してもらいご馳走になりました。

また笑いヨガや歌の合唱などのレクリエーションをご指導いただき、利用者の皆さんも職員も一緒に手拍子、声をだして笑い、リズムに乗って歌ったり体を動かしたり、大変楽しい時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

豚汁がほんと
おいしかった
M.A



食事会
昼食美味しかった
後、早く帰れました
F.I

豚汁2日食べた
美味しい!!
TK



豚汁が
美味しかったです
H.O



食事会
ケーキ
とてもおいしかった
ゆう



豚汁とお漬物、
ケーキやお惣菜も
手作りで感動しました!
K.S

みんなの感想



笑いヨガと合唱楽しみました
ありがとうございました
J.S

おねえさん達から
豚汁をつくってくれました
とても美味しかったです
歌もうたいました!!
x-kawaji

豚汁、ケーキ、漬物
とても美味しくいただきました。
ありがとうございました!
K.S

たのしかったです
E.Y

豚汁がほんと
美味しかったです
S.I

地域活動支援センター り・ぼん 通所について

通所の利用料は無料です。長岡市から補助金を受けて運営しています。

	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00	開所						
10:00~11:30	ミーティング						
11:30~12:00	自由時間						
12:00~13:30	昼食+自由時間					閉所	
13:30~15:00	ワーク	テーマ ミーティング		テーマ ミーティング			
15:00~16:00	相談、情報交換、その他						
16:00	閉所						

開所時間

平日 9:00~16:00 土日祝 9:00~12:00

※上記の時間以外は、自立の家り・ぼんの入所者のみ、地域活動支援センター内への出入りが可能です。

※イベント等で予定が変更となる場合があります。

自立の家 り・ぼん 入所について

1カ月分利用料

1. 家賃	20,000 円
2. 水道光熱費	10,000 円
3. 雑費	5,000 円
合計	35,000 円

- ✚ 雑費には日用品費、町内会費、保険料等が含まれます。
- ✚ 食費は実費となります。(1カ月精算)
- ✚ 行事、イベント等で発生した費用は、実費負担とさせていただきます。

短期入所についてもご相談ください。

(一泊食費込み 2,500 円~)

詳しくはお問合せ下さい。

り・ぼん通信

り・ぼんでは、医療・行政・福祉をはじめ、様々な関係機関や支援者に支えられながら活動を行っています。

新潟県・新潟市依存症対策連携会議など、医療機関をはじめとした依存症に関わる機関、支援団体等との会議や研修等に参加させていただき、他機関との連携ができるように心がけています。

関係機関のご紹介 いつもお世話になっております

り・ぼんには多種多様な依存症の方が通所や入所をしています。依存症や元々持っている生きづらさ、病気や障害等の特性から刑事事件に発展してしまった方もおられます。今回ご紹介する地域生活定着支援センターなどを通じて、色々な課題を持った仲間がり・ぼんに来られます。これらの機関のほかにも、相談支援事業所、行政機関、障害福祉サービス事業所等が関わり、複数の機関で見守りながら地域で安定した暮らしを送ることが出来る様に支援を行っています。

新潟県地域生活定着支援センター（新潟県委託事業）

矯正施設（刑務所等）から退所し、福祉の支援を必要とする高齢や障がいのある方が地域社会に復帰するため、福祉サービス利用の「橋渡し」を行うのが地域生活定着支援センターです。地域社会に復帰しても福祉の支援が行き届かず、再犯を繰り返し、矯正施設に戻るといった障がい者や高齢者が少なくないのが現状です。新潟県地域生活定着支援センターは、こうした人たちが安心・安全に地域生活を送れるよう支援を行います。

事業内容

コーディネート：保護観察所からの依頼に基づき、矯正施設退所後に必要なニーズを確認し、受入れ施設のあっせんや福祉サービス利用が受けられるように支援します。

フォローアップ：コーディネート業務によりあっせんした福祉施設を利用されている方について、必要な助言を行います。

被疑者等支援業務：「更生緊急保護の重点実施」の予定者または対象者のうち、高齢者（おおむね65歳以上）または障害者に対して、保護観察所からの依頼に基づき、ニーズの確認・福祉サービスの利用調整を行い、釈放後の必要な支援を継続的に行います。

相談支援：矯正施設から退所した方の福祉サービス等の利用に関して、本人や関係者からの相談に応じ、助言やその他必要な支援を行います。

所在地 〒950-0994 新潟県新潟市中央区上所 2-2-2

新潟ユニソンプラザ 3階 公益社団法人新潟県社会福祉士会 事務局内

お問合せ TEL 025-281-6010

今回はいつもお世話になっている新潟県地域生活定着支援センターの若井様に原稿をお願いし、り・ぼんとの関係について執筆していただきました。

新潟県地域生活定着支援センター

相談員 若井真由美

輝かしい令和8年の新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は当センターの活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆さま、初めまして。私は新潟県地域生活定着支援センター 相談員 若井真由美と申します。

当センターは、罪を犯した、障害もしくは高齢のため、支援が必要な人を地域の支援に繋ぐセンターです。（『シャバとの懸け橋 定着支援センター』なんていうキャッチフレーズもあるとかないとか）

当センターの対象者となる人の中には、さまざまな依存症の問題を抱える人もいます。そのような方に、あたたかく寄り添ってくださるのが「り・ぼん」です。私たち、定着支援センター職員も、り・ぼんの活動に参加させてもらうことがありますが、そんな時、いつでも優しく、快く受け入れてくださいます。ありがたい事です。

私は、り・ぼんのミーティングに参加することで、センター内の職員にも話したことのない内容を、その場で初めて話したこともありました。素直に何でも話せてしまう、不思議な魅力のある場所だと思っています。

今後も、り・ぼんと協働して支援していけることを切に願います。

本年が皆さまにとって、希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



今まで地域生活定着支援センター主催の研修を定期的で開催していただき、り・ぼんの職員も勉強させてもらっております。

献金・献品のお願い

一般社団法人 り・ぼんの通所施設「地域活動支援センター り・ぼん」は令和3年10月より、長岡市から補助金を頂いていますが、入所施設「自立の家 り・ぼん」は自主運営をしています。皆様からのご支援があつて活動を継続していくことができます。どうぞよろしくお願いいたします。

会員募集のお知らせ

一般社団法人 り・ぼんでは、法人運営活動に参加していただける「賛助会員」の方を随時募集しております。
「賛助会員」 一口3,000円

郵便局 00520-6-88055 一般社団法人 り・ぼん
第四北越銀行 長岡南支店 普通 5036225 一般社団法人 り・ぼん

※発送作業簡略化のため、
振替用紙を全員の方に同封しております。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。



り・ぼん HP